



平成 30 年 3 月 30 日

各 位

会 社 名 東洋製罐グループホールディングス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 中井 隆夫
(コード番号 5901 東証第一部)
問 合 せ 先 執行役員総務部長 小笠原 宏喜
(TEL 03-4514-2001)

当社非連結子会社の株式譲渡に関するお知らせ

当社は、このたび、当社の非連結子会社である株式会社リンフォテック（以下「リンフォテック」といいます。）について、当社が保有する株式のすべてを、Green Cross Cell Corporation（以下「グリーンクロスセル」といいます。）に譲渡することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式譲渡の理由

当社は、リンフォテックの高度な細胞培養技術と当社グループの容器・設備開発技術とのシナジーをもって再生医療分野の発展に寄与すべく、平成 23 年に同社に資本参加し、特に細胞培養容器およびシステムの研究開発を進めてまいりました。しかしながら、現在、当社グループは構造改革をより一層加速させる局面にあり、当社グループのコア事業にあたらぬ同社事業に対し、その成長のための経営資源を十分に配分することは困難との判断にいたりました。

今般、平成 17 年よりリンフォテックと技術提携関係にあるグリーンクロスセルより、当社の保有するリンフォテックの株式のすべてを譲り受けたいとの提案を受けました。グリーンクロスセルは、免疫細胞療法を中核に据えたグローバルな成長戦略を展開しており、当社は、同社の保有する薬事認可に関するノウハウや事業推進力がリンフォテックおよび再生医療分野の今後の成長につながるものと判断し、本提案に合意いたしました。

2. 異動する子会社の概要（平成 30 年 3 月 30 日現在）

(1)	名 称	株式会社リンフォテック
(2)	所 在 地	東京都江東区冬木 18 番 4 号
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 佐藤 一弘
(4)	事 業 内 容	癌などへの免疫細胞療法に係る医療支援業務等
(5)	資 本 金	100 百万円
(6)	設 立 年 月	平成 11 年 4 月
(7)	大株主および持株比率	東洋製罐グループホールディングス株式会社 68.8% Green Cross Cell Corporation 14.5%

(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は当該会社の発行済み株式の 68.8%を保有しております。
	人的関係	当社執行役員 1 名が当該会社の代表取締役社長を、当社従業員 1 名が当該会社の取締役を兼務しております。
	取引関係	当社は、当該会社に対して不動産を賃貸しているほか、容器の販売を行っております。また、当社は、当該会社との間で共同研究開発を行っております。

3. 株式譲渡先の概要

(1) 名 称	Green Cross Cell Corporation	
(2) 所 在 地	6th floor, 278, Beotkkot-ro, Geumcheon-gu, Seoul, Korea	
(3) 代表者の役職・氏名	Chief Executive Officer Lee Duck Joo	
(4) 事 業 内 容	免疫細胞療法関連製品の開発・製造・販売、ライセンス事業他	
(5) 資 本 金	58.4 億ウォン	
(6) 設 立 年 月	平成 4 年 9 月 (平成 24 年 8 月に Innocell Corp. から商号変更)	
(7) 大株主および持株比率	Green Cross Corporation	25.0%
	Green Cross Holdings Corporation	5.0%
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	記載すべき資本関係はありません。
	人的関係	記載すべき人的関係はありません。
	取引関係	記載すべき取引関係はありません。

4. 株式譲渡の概要

①譲渡株式数および譲渡前後の所有株式の状況

株 主 名	異 動 前	異 動 後
東洋製罐グループホールディングス株式会社	59,251 株 (議決権の数：59,251 個) (議決権所有割合：68.8%)	0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0.0%)
Green Cross Cell Corporation	12,474 株 (議決権の数：12,474 個) (議決権所有割合：14.5%)	71,725 株 (議決権の数：71,725 個) (議決権所有割合：83.3%)

②日程

(1) 株式譲渡契約締結日	平成 30 年 3 月 22 日
(2) 株 式 譲 渡 日	平成 30 年 4 月 2 日 (予定)

5. 今後の見通し

本件の株式譲渡が平成 30 年 3 月期の当社連結業績に与える影響は、軽微であると見込んでおります。

以 上

(参考) 当期連結業績予想 (平成 30 年 3 月 7 日公表分) および前期連結実績

(単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
当期連結業績予想 (平成 30 年 3 月期)	790,000	30,000	31,000	△22,000
前期連結実績 (平成 29 年 3 月期)	779,469	36,184	36,107	12,190